

フランティシェック・ノボトニー 無伴奏ヴァイオリンソナタの夕べ

No.4

František Novotný

6月20日(火) 19:00 (開場 18:30)

会費：¥3,000 / ¥2,000(ASK 会員) 会場：ギャラリー島田 B1F *ご予約ください



Program

- Thomas Baltzar (1630 ~1663) …………… Dances for Violin
- J. S. Bach …………… Partita No.1 h moll, BWV 1002
 - Allemanda
 - Double
 - Corrente
 - Double
 - Sarabande
 - Double
 - Tempo di Borea
 - Double
- Max Reger …………… Sonata Op.91 No.2 D dur
 - Allegro moderato
 - Larghetto
 - Vivacissimo
- Emile Sauret …………… Andante maestoso



フランティシェック・ノボトニー

1964年チェコのズノイモ生まれ。ブルノ音楽院でコトメル教授に、そしてヤナーチェク音楽アカデミーでスメイカル教授に学んだ。20以上のヴァイオリン・コンクールで優勝、入賞や特別賞に輝く。ノボトニーはイタリア放送協会(RAI)主催のコンクールの受賞者でもあり、ヴィエニャフスキ国際コンクールのメダル保持者でもある。チェコ国内並びに海外の一流のオーケストラと共演を重ね、ヨーロッパ、日本、アメリカの名高いホールに登場し、60曲以上のレパートリーを披露している。彼のレパートリーにはバーンスタイン、コルンゴルド、バーバー、コープランド、ベルクといった作曲家の珍しい曲や知られざる曲が含まれている。日本には伊藤ルミとのコンサート・ツアーのために定期的に訪れている。録音は多数あり、珍しいものとしてはプロッホのヴァイオリン曲全集がある。ヤナーチェク音楽アカデミーの主任教授を務め、またスロヴァキア共和国ブラティスラヴァ音楽アカデミーの客員教授も務めている。チェコ共和国、フランス、日本、アメリカなどのマスタークラスでも指導し、「プラハの春2012」といった国際ヴァイオリンコンクールで審査員を務めている。
http://www.frantiseknovotny.com

ギャラリー島田における私のソロリサイタルは2014年に始まり、今年で4回目になります。

ご存知のとおり、私は毎回まったく新しいソロプログラムを用意してまいりました。

毎年必ず演奏しているバッハのソロ曲はプログラムの「心」に当たります。今回はバルティータ ロ短調を演奏しますが、これはこれまであまり演奏してきておりませんので、とても新鮮です。

バルツァーの音楽はチャーミングです。彼の作品は非常に古い年代のもので、プログラムの最初にもってきました。

昨年レーガーを演奏し、皆さまからご好評をいただきましたので、今回は別のレーガーのソナタをお聴きいただきたいと思います。

ソーレはバイオリニストの間では非常に有名です。パガニーニの協奏曲における彼のカデンツァは最も難しく、実は超絶技巧が必要とされるパガニーニの演奏よりもかなり大変です。以前、パガニーニの協奏曲第1番を演奏した際、ソーレのカデンツァを使用しましたので、今回はソーレのソロ曲を選びました。

ソロのプログラムについて考えるときはいつも、ギャラリー島田の精神と空間を思いいます。伝統的なクラシックの作曲家の中から、ほんの少しモダンさを感じさせる音楽を選んでみました。

皆さまにこの音楽が伝わり、楽しんでいただけますように。

フランティシェック・ノボトニー